

人形劇団 やじろべえ

演目 あらすじ

人形劇「ちびねこくんとでかどらくん」

もっこり山のあっちとこっち、
こっちの山からちびねこくんが、
あっちの山からでかどらくんが山を
のぼってきます。二人は山の頂上で
出会って仲良しになります。
そこに獅師がやってきて、でかどら
くんとらえようとします。
さてでかどらくんの運命は・・・



「歌おう！パネルシアター」

「こぶた♪たぬき♪きつね♪ねーこ♪」や
「りすさんが♪マスクした♪・・・」

コンコンコンクシャン！」

「ちょうちょう♪ちょうちょ♪なのはにとまれ♪・・・」

「南の島の大王は♪その名もいだいな♪ハメハメハ♪」などみんなが知ってる歌がいっぱい出てくるパネルシアターです。いっしょに歌ってね。



人形劇「おまえうまそうだな」

アンキロサウルスの赤ちゃんが卵から生まれました。しかしそこにはお父さんやお母さんの姿はありません。そこへアンキロサウルスを食べようとティラノサウルスがやってきます。アンキロの赤ちゃんはティラノをお父さんと間違えてしまいます。そしてそこにまたまたアンキロを食べようとキランタイサウルスがやってきます。さて、その結末は？

(ティラノは始め食べ物としか思っていなかったアンキロサウルスを一緒にいるうちに育ての親的な愛情が芽生えてきます。ドキドキ、ハラハラからお笑いへ、そしてジーンとする感情にかわっていくお話しです。)

